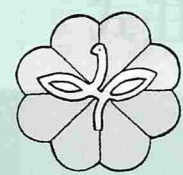


安佐南区民生委員児童委員だより



ふれあい

第38号 令和5年 3月

発行：安佐南区民生委員児童委員協議会

わたしたちは、すべての人々と協力し、明瞭で健全な地域社会づくりに努めます

— 民生委員児童委員信条の中から —



「会長就任あいさつ」

安佐南区民生委員児童委員協議会
会長 原本 和幸



昨年十二月一日に、全国の民生委員二十三万人余が任期満了で改選され、安佐南区では、三百三十七名が厚生労働大臣の委嘱を受け、それぞれの地域で活動しております。安佐南区民児協では、阿佐会長が三期九年の区民児協会長、十二期三十六年の民生委員としての活動を、任期満了で退任されることになりました。長い間ありがとうございました。

新役員の改選にあたり評議員会にてご推薦いただき、後任会長として大役を引き受けることになりましたが、責任の重さを痛感しております。幸い副会長に経験豊富な益永会長と、区民協での経験豊富な妙田会長にお願いすることが出来ました。安佐南区十九民生区の会長を始め、三百三十七名の委員の皆様方と、力を合わせて、住みよいまちづくりに貢献できればと願っています。安佐南区は、人口約二十四万人と広島市でも一番人口の多い区です。世帯の数も、約十万人世帯となり、都会化が進み、地域コミュニティが希薄となっている昨今、子育てや介護の悩み、一人暮らし高齢者の増加など地域社会を取り巻く環境は様々です。私たち民生委員・児童委員の主な役目は、困りごとの相談を受けて、専門機関に繋ぎ、解決に向けてお手伝いすることにあります。福祉ニーズは、多様化しておりますが、地域の皆様のご意見を傾聴し、福祉に携わる方々と、協働して今以上の住みよい安佐南区に、住み続けたい地域になるよう努力したいと思っています。

三年前の一斉改選時にコロナ禍で実施できなかった、広島市在住の六十五歳以上の方の状況確認を、本年は四月以降に、お住いのお宅を民生委員が訪問させていただきます。皆様にはご協力いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

「民生委員児童委員は あなたの相談相手です」

民生委員児童委員は皆様の身近にいて、生活上の心配ごとや困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じています。相談内容によっては関係機関との「つなぎ役」にもなります。お気軽にご相談ください。

民生委員児童委員には法律による守秘義務が課せられていますので、常にプライバシーは守られます。

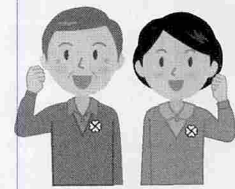
令和4年12月1日に民生委員児童委員の一斉改選があり、定員15名の古市地区では13名が再任され、新たに厚生労働大臣から2名の委嘱と協力員1名の委嘱を受けました。昨年3月から委嘱の委員と合わせて紹介します。

古市民生区民生委員児童委員担当区域

令和4年12月1日現在

氏名	電話	担当区域
高西 典宏 ○協 榎本 博之	879-3316 876-2195	古市1丁目1～12,38～41
◎ 栗栖 英子	877-9369	古市1丁目13～32
古川 明	879-3842	古市1丁目33～37, 古市2丁目12～22,32～33
沖 玲子 ◎山田 和正	877-0268 090-4807-1466	古市2丁目1～3,26～31, 34～35,中須1丁目3
○峰本 美佐	870-5170	古市2丁目4～11,23～25
☆原本 和幸	877-0132	古市3丁目1～9,31～36
馬本 和子	879-1727	古市3丁目10～30
◎和田 吉弘	877-0213	古市4丁目1～16
□尾茂井順子	877-4408	中須1丁目1～2, 中須2丁目1～11
隆田 正行	877-3361	中須1丁目4～12,20, 中須2丁目12～25
松本 京子	877-9665	中須1丁目13～18,30～38
○明神 洋子	877-2628	中須1丁目19,21～29,43～50,53
古川 和司	090-9466-3677	中須1丁目39～42,51～52,54～56
山田 良輝	225-7704	主任児童委員
山本 晴美	877-8570	主任児童委員

○は新任 ☆会長 ◎副会長 □会計 ◎協力員



信条

“もっと光を”
“分かち合える喜びは、
倍したる喜び”



新任ごあいさつ

この度、民生委員児童委員の委嘱を受け古市二丁目の一部地域を担当する事になりました。子ども孫もお世話になって古市地区の皆様にもお世話でも恩返しできればとお受けいたしました。「聴く」ことを大切に、誠実に努めてまいりたいと思います。よろしくお願いします。



この度、古島市民生委員協力員の委嘱を受けました。これまで地域福

古市地区民生委員児童委員協議会だより



この度、民生委員児童委員の委嘱を受け、中須一丁目の一部地域を担当させていただきます。これまで地域活動に携わることなく、過ぎ、右も左も全く分かりませんが、手探りしながら皆様のお慈悲を頂き、知恵を受けながら自分に出来る事でお手伝いをさせて頂ければと思っています。一年生ですが皆様に寄り添える様に努力してまいります。何卒宜しくお願いします。



令和四年三月より民生委員児童委員を受け、中須一丁目の一部地域を担当させていただきます。地域活動経験のない私ですが、自分を育ててくれた地元にも感謝し、自分のできるよう努力してまいります。地域の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

ご苦労様でした

この度一斉改選で2名の方が、また、昨年2月末をもって1名の方が退任されました。永年にわたる地域の良き相談相手として活動され、福祉の向上にご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。尚、退任後も地域の補佐役としてご協力をお願いしています。

竹野 榮子 在職15年
担当地域 中須一丁目
中尾 康子 在職3年
担当地域 古市二丁目
植木 すみ子 在職18年
担当地域 中須一丁目

安佐南区には二十五ヶ所の認知症カフェがあります。(令和四年十二月末時点)



認知症カフェの様子

認知症カフェ

認知症の方やその家族、地域の方などが気軽に集まり、交流できる場です。医療、介護、福祉などの専門職による相談や、サービスに関する情報提供、認知症に関する講習会の開催など身近な地域の人も関わり、地域全体で支援していく取組です。

認知症とは？

認知症は、脳の病気や障害など様々な原因により認知機能が低下し、日常生活に支障をきたすようになった状態のことをいいます。物忘れのほかには手足の震え等の身体症状、性格変化など、認知症の種類によって様々な症状があります。

地域では、認知症の方をサポートする色々な活動が行われています。

地域で支える「認知症」

見守り活動

地域では様々な地域団体が高齢者の見守り活動を行っています。民生委員も、それぞれの担当区域の見守りを行っており、声掛け研修なども行っています。あいさつや声掛け、生活の様子を気にかけるなどといった活動によって、住民同士がつながりあうきっかけに繋がっています。

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かい目で見守り支える「応援者」です。認知症の方や家族が安心して暮らせる地域づくりを進める上で、重要な存在になっています。認知症サポーター養成講座を受講し、認知症の症状や関わりのポイントなどを学ぶことで、誰でも認知症サポーターになることができます。

認知症サポーター養成講座を受講した方には、認知症の方を応援する目印として認知症サポーターカードが渡されます。認知症にやさしいまちを目指し、講座を受講してみませんか。



地域包括支援センターは、高齢者がすこやかに暮らすためのあらゆる相談に対応する地域の総合相談窓口です。安佐南区には、六ヶ所の地域包括支援センターがあり、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職がチームとなつて、高齢者の暮らしを総合的にサポートしています。認知症は早期発見・早期対応が大切です。当センターでは、認知症の方が症状・容態に応じた適切な支援につながるよう調整するとともに、認知症の方や家族が安心して暮らすことができる地域づくりを支援しています。「物忘れが多くなり心配」「最近怒りっぽくなった」など、自身や家族が認知症かもしれないと感じた場合は、お気軽に地域包括支援センターへご相談ください。相談内容に応じて、適切な医療や介護保険サービスの利用に繋がるよう支援を行います。

安佐南区の地域包括支援センター一覧

名 称	所 在 地	電話番号
広島市城山北・城南地域包括支援センター	緑井 6-37-5-102	831-1157
広島市安佐・安佐南地域包括支援センター	中須 2-19-6 虹の会館 3階	879-1876
広島市高取北・安西地域包括支援センター	高取北 1-17-41	878-9401
広島市東原・祇園東地域包括支援センター	東原 3-14-4	850-2220
広島市祇園・長束地域包括支援センター	山本 1-4-25	875-0511
広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター	伴中央 2-5-6	849-5860
安佐南区地域支えあい課(地域包括ケア推進センター)	中須 1-38-13	831-4568

「認知症かも…」と思ったら 地域包括支援センターへご相談ください

安佐南区民生委員児童委員協議会 退任式



退任された地区会長あいさつ

安佐南区民生委員児童委員協議会
佐東南地区民生委員児童委員協議会
前会長 阿佐 巖

去る令和四年十一月三十日をもって三十六年間務めさせていただきましました。民生委員・児童委員を定年で退任することになりました。昭和六十一年に委嘱を受けて以来三十六年、また最後に安佐南区会長としても九年間携わらせていただきました。昭和、平成、令和と時代も変わり社会環境・構造も変化するとともに、住民意識も大きく変化してきており、何かと対応に苦慮してまいりました。その間の未熟な点や至らなかつた点は、一緒に活動してまいりました民生委員・児童委員の皆様のご協力によります事と、安佐南区長様ほか行政関係の皆様への福祉に対する深いご理解とご指導、ご支援をいただき今日まで務めてこられました事、心より感謝申し上げます。

最後になりましたが、安佐南区民生委員児童委員協議会の更なる発展と充実を祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。

伴東地区民生委員児童委員協議会
前会長 森 文登

会社を定年後、民生委員退任の七十九歳まで、あつという間の十八年間でした。この間、高齢者などの支援を必要とする方々の皆様に側面援助することを念頭に福祉活動を行ってきました。また、地区会長として、行政・他団体・地元の皆様に大変お世話になり、とても感謝しています。現在、広島市が推進の「安全・安心な町づくり」に向けて、民生委員の一層の活躍が期待されています。まずは健康第一。皆様のご健勝を祈念します。

戸山地区民生委員児童委員協議会 前会長 林 眞知子

地区民児協の仲間と共に、地域と行政を繋ぐことを心に活動してまいりました。活動のどれ一つをとっても一人でできることはなく、関わりのある方たちのご指導・ご協力のおかげと感謝いたします。十八年間の活動でいただいた貴重な経験をこれからは地域にお返ししていきたいと思ひます。コロナ禍で活動に制限のある中ではありすが、安佐南区民児協の更なる発展を心よりお祈りいたします。

佐東北地区民生委員児童委員協議会
前会長 南良原 宏

この度一斉改選で民生委員を退任させていただきました。思い出しますと、突然電話があり、話があるからと家に三人も訪ねてこられました。話を聞くと、前任者の民生委員さんが病気で欠員になって困っているとの事で、お世話になつていらっしゃる人達の頼みであるため断ることもできなくなり引き受けました。あれから二十余年民生委員を続けてきましたが、八十歳を迎え定年退職しました。思い出してもどうしても忘れる事のできないのが、八年前に起きた八木地区を襲った土砂災害です。八月二十日の夜中に大雨と雷が何時間も続き、朝になり明るくなり外に出てみると、道路一面に土砂が流れていて、これは大変だと思ひ八木ヶ丘団地に向かうつもりで行きました。しかし、あまりにも土砂と雨とが洪水で流れて危険なため、横道を通り伯父の家に行くことと玄関に大木があり、家の中に入る事ができないので、横から入り夫婦共避難所に同行しました。それから梅林小学校へ多くの人達が避難しておられたので、お手伝いに行きました。今は何ヶ所も砂防ダムができていますので、大丈夫と思いますがね。